

# 町長の行政報告



池田町長

## 地域医療構想による 公立病院の再編・ 統合

国から公立病院の再編・統合の議論が必要な病院として全国424の病院名が公表され、仁淀病院は県内5病院の1つとして名前があがった。

今回の発表は、診療実績データのみに判断されたもので、強制力のあるものではないが、今後、県の地域医療構想調整会議で協議が始まり、令和2年9月までに方針を示すことが求められる。

町としては、仁淀病院は町立で運営していくが、運

営の厳しいことも事実であるので、病床のダウンサイジングや機能の転換、他の病院との機能の分化・連携について検討していきたい。

## 超高速ブロードバンド未整備地域への対応

民設民営方式の実施事業者を公募型プロポーザルによりNTT西日本高知支店に選定した。

補助対象事業費に対する国の補助率は3分の1、残り3分2の事業費や補助対象外経費のうち事業者負担分を除き町が補助をすることになる。

NTT西日本高知支店から提案のあった内容は、NTTフレット光の場合、利用料金が戸建て住宅で定額制のものが月額税別430円、

2段階定額制サービスが、使った通信量により月額税別280円から560円となっており、インターネット利用にはプロバイダー料が別途必要となる。

事業期間は令和2年度から令和5年度まで。サービス提供ができない地域はモバイルルーターの費用助成を実施する予定である。

総事業費は概算で、11億5900万円、いの町の負担が8億2760万円の提案となっている。

## 産業振興推進

### 総合支援事業

旧西村青果株式会社から令和元年10月30日に返還命令額3512万7873円全額の納付があった。

同時に旧西村青果株式会社より町に対して補助金一部取消及び返還命令、審査請求却下に異議を訴えてきた。

今後は町顧問弁護士、県と連携して対応していく。

## 宇治川排水機場のポンプ増設(毎秒12t)

国土交通省が実施している「宇治川排水機場のポンプ増設工事」は令和元年10月末の完成を迎えるに当たり、9月には試験運転をするなど調整を行ってきた。

10月3日の豪雨時には高知河川国道事務所から連絡が入り、増設ポンプの緊急運転の報告を受けた。

10月30日には操作人である町職員が操作の説明を受け、11月18日には町議会議員にも現地視察をしてもらい、その後、関係地区長と操作訓練を行った。

これまでの総排水能力毎秒40tから毎秒12tが増設され、総排水能力毎秒52tとなり来年の出水時期に備えることができた。



宇治川排水機場

## 台風19号に係る被災地への職員派遣

県の対口支援(※)として、11月1日から12日までの12日間、福島県本宮市への県の災害派遣の一員として総務課危機管理室の職員1人を派遣した。

※対口支援は大規模災害発生時に、被災自治体と支援する都道府県・政令指定都市をペアにする支援の方式